

# 全 員 協 議 会

日 時 平成 2 7 年 1 1 月 2 4 日 ( 火 ) 午後 3 時 ~  
場 所 全員協議会室

---

## 1 開 議

## 2 行政報告

亀岡市の財政状況について ( 財政課 )

## 3 その他

子ども議会に係る議会の提言事項 ( 案 ) について

## 「子ども議会」に係る議会の提言事項（案）

産業建設常任委員会

去る8月21日に開催した「子ども議会」での意見を踏まえ、常任委員会で協議・検討を加えた結果、市長に提言すべき事項を以下のとおりまとめました。

### 1 子どもの遊び場（ボールを使って遊べる広場等）の確保について

放課後・休日等における校庭（グラウンド）の利用について、周辺環境や安全面等に配慮した上で、児童の要望に対し柔軟に対応されたい。

### 2 道路（通学路）整備・安全対策について

亀岡市通学路交通安全対策プログラムの実行にあたっては、次の点に留意し、効果的な対策がより一層進むよう努められたい。

- ・児童生徒の声を聴取し、その反映が図られること。
- ・学校、保護者、地域及び関係団体との連携をさらに強化すること。

子ども議会での質問・意見と回答について (総務文教所管分)

No.	質問者	質問事項	質問要旨	回答	所管	対応
1	菅見 隆也 (亀岡小学校)	小学生の遊び場について	地域の公園でボールを使って遊べるよう工夫して欲しい。	市内にある公園は、それぞれの地域の憩いの場であり、その使用にあたっては、地域に皆さんで話し合い、ルールを決めて安全に使っていただきたい。 他のまちでの取り組みも参考にして、皆さんの声も大切にして、住みよいまちづくりを進めていきたい。	総務文教 産業建設	
2	高岡 明日空 (安詳小学校)	亀岡の自然環境「アユモドキの保護」について	亀岡にはスタジアムが建設される予定があり、アユモドキの保護など、サッカースタジアムの建設による環境問題についての考えを聞きたい。	スタジアム建設が予定されている区域内に生息するアユモドキを保護するため、専門家の意見を受けて、共生ゾーンを整備する予定である。 スタジアムの建設工事等の影響を最小限にして、アユモドキの生息に影響がでないよう努力し、亀岡の自然を生かしたまちづくりを進めていきたい。	総務文教 環境厚生	
3	湯浅 光太郎 (安詳小学校)	安詳小学校の児童数について	安詳小では児童数が増え、このままでは教室や遊び場所がなくなる。逆に、児童数が減ってきている学校がたくさんあると聞いている。学校の児童数の増加や減少について、どのように考えているか聞きたい。	市内には、少子化により児童数が減少している学校と、住宅開発により児童数が急増している学校があるが、このような現状を踏まえ、「亀岡市学校規模適正化検討会議」を設置し、適正な学校規模のあり方を検討している。また、アンケート調査も実施している。平成27年度末には、市の基本的な考え方をまとめていく予定である。 児童数が増加している安詳小学校については、児童の皆さんが安心して学校生活を送れるよう、議会としても意見を述べていきたい。	総務文教	
4	稲原 由里秋 (東別院小学校)	1 道路の拡幅、街灯の設置について	(1)東樹と城山台をつなぐ道路(通学路)が細く、冬場は日陰のため路面が凍って通行するのは大変危険。 (2)夜間城山台の道路は真っ暗でとても危険。東別院町の交通環境の整備に関してどのような計画があるのかを教えてください。	(2)街路灯の設置については、毎年、多くの地域から要望があり、順次、設置がされている状況である。しかし、現状としては、まだまだ不足している状況であり、電気代の地元負担も含めて、地域の方々と話し合いをして、出来るだけ多くの街路灯が設置できればと考えている。	総務文教 産業建設	
		2 子どもの遊ぶ場所(公園)、ごみ捨てをなくすことについて	(1)みんなで遊べる公園を東別院町につくって欲しい。 (2)ごみをすてる場所を設置して欲しい。また、ごみ処理に亀岡市がどのように取り組んでいるのか聞きたい。	(1)子どもたちの遊び場や、地域の方々の健康維持や交流、憩いの場として公園を確保することは大切なことである。 豊かな自然環境に囲まれた地域において、遊びや憩いの場をどのように確保すべきか、特色ある公園づくりについて、地域の方々とともに考えていただきたい。	総務文教 環境厚生 産業建設	
5	和崎 昂 (西別院小学校)	1 雪の積もる体育館について	西別院小学校は、寒くなると運動場は凍ってしまい、朝以外は運動場で遊べない。雪のひどい時には、体育館の中に雪が積もる。改善されるよう要望したい。	西別院小学校の体育館は老朽化による雨漏りが起こっていますが、今年に調査を行い、来年には屋根の葺き替え工事を実施する予定である。 また、体育館に雪が積もることについては、その原因を究明し、屋根の葺き替え工事と合わせて、改善がされる計画である。	総務文教	
		2 急に途切れる放送機械について	放送中に、雑音が入ったり、突然音が途切れたりする。大きな機械なので、すごく高くてもすぐには買い替えられない。改善されるよう要望したい。	西別院小学校の放送機械については、経年により設備に不具合が発生していることも考えられるので、教育委員会としても、原因調査を行い、できるだけ早く修理したいと考えている。 市議会としても早急に改善されるよう、教育委員会に申し入れを行うなど考えていきたい。	総務文教	
6	上島 紗季衣 (曾我部小学校)	亀岡市を交通事故ゼロの町に	歩行者が安心して通れる通学路にするためにどのような対策を考えられているのか教えてください。また、自転車に乗るときはヘルメットをかぶるように呼びかけているが、着用率が上がらない。ヘルメットをもっと安く買える方法を教えてください。	亀岡市では、通学路の安全対策を進めるために、関係機関が改善に向けた話し合いをする場を設け、皆さんが少しでも安心して通学できるように取り組んでいる。 また、自転車に乗る時のヘルメットの着用は、安全を確保するために大切なことである。現在、ヘルメットの購入に際し、援助制度はないが、お互いに譲り合うなど、工夫して着用率を上げていただきたい。	総務文教 産業建設	

7	井上 太仁 (保津小学校)	亀岡駅北側の土地活用について	亀岡駅の北側が開発されスタジアムや公園、マンションができると聞いている。亀岡駅北側の土地活用について、どのように発展していくのか聞きたい。	亀岡駅の北側の場所では、土地の所有者の皆さんが設立した組合により、「土地区画整理事業」が行われており、マンションや商業施設などがつくれる予定である。 また、隣接してスタジアム建設も予定されているが、保津川下りの観光とも一体となることで、にぎわいのまちづくりが考えられている。 今後も、未来を担う小学生の皆さんと一緒に、よりよいまちづくりを考えていきたい。	総務文教 産業建設	
8	谷本 美咲 (篠田野小学校)	1 スポーツ施設の充実について	亀岡には大きなスポーツ店がない。大人も子どももスポーツにもっとふれあえるような取り組みやお店を充実させて欲しい。	市内には、スポーツ用品を専門に売っているお店があり、お店にない商品については、取り寄せで対応されている。 スポーツにふれあえる取り組みとしては、「ふれあいスポーツデー」、「スポーツ体験教室」などがある。 スタジアムができることにより、大きなスポーツ店ができることも期待している。 これからも、子どもから大人まで、スポーツにふれあえる機会を充実させていけるまちづくりができるよう、議会としても働きかけていきたい。	総務文教 産業建設	
		2 中学校給食制度について	中学校でもバランスのとれた給食の実施の検討をお願いしたい。	中学校給食を必要とする人がたくさんいることは認識し、議論している。 給食を提供する方法は、その学校で調理して出す方法と、センター等で一括して作り各学校に届ける方法と二種類あるが、議会としても一番良い方法をさらに研究し、提案していきたい。	総務文教	
9	野口 千緒 (本梅小学校)	小規模校の良さについて	小規模校には大規模校にはなれないところがたくさんある。学校の統廃合に関わって、僕たちの思いも積極的に聞いて欲しい。	市内には、大規模校も小規模校もあり、どの学校も地域に根ざした良さがあり、その良さを生かして学校の環境や条件整備をしっかり行うというのが教育委員会や亀岡市の基本的な考えである。 一方で、児童数の差が広がる状況を踏まえ、学校規模はどのくらいが良いのかを検討するため、「亀岡市学校規模適正化検討会議」という話し合いの場を作り、いろいろな立場の人から意見を聞いている。昨年、アンケート調査も実施し、これらを踏まえ、今年度末には亀岡市の基本的な考え方をまとめる予定である。 今後も、それぞれの学校の良さを生かしながら、教育活動の充実が図られるよう考えていく。	総務文教	
10	芝田 頼樹 (畑野小学校)	1 消防署の設置について	亀岡市の西部に消防署をつくることを提案する。	消防や救急の仕事は、「京都中部広域消防組合」というところが行っており、そこが亀岡市、南丹市、京丹波町の2市1町を受け持っている。 畑野町などの亀岡市西部地域では消防車や救急車が到着するまでに時間がかかることから、消防署の出張所を設置してほしいとの強い要望が以前からある。 新しく出張所を設置するためには、経費の負担も含めて2市1町でよく相談する必要があり、すぐに設置することは難しい状況にあるが、引き続き消防組合に要望していく考えである。	総務文教	
		2 市長さんの仕事について	市長の仕事や亀岡の町を住みよくするための計画について聞きたい。	市長の仕事は、どうしたら亀岡市がよくなり、市民の皆さんが元気で、安全安心にくりしてもらえるかを考え、市の目標や計画をつくり実行していくことである。また、会議の出席や行事への参加などにより、市民との交流も深めている。 まちを住みよくするための計画については、平成29年度末に亀岡駅北側にスタジアムが完成する予定である。観光スポットと一緒にPRすることで、にぎわいのある、魅力あるまちを目指している。 また、市民の皆さんの生活のいろいろな場面に合わせてたくさんの計画も作っている。	総務文教	

11	木村 幸志 (大井小学校)	1 教室の学習環境について	(1)教室にクーラーを設置して欲しい。 (2)誰でも行きたくなるような気持ちよいトイレにして欲しい。	(1)これまでから、市に対して、多くの議員がクーラーの設置を求めているが、多額の費用が必要となるため、設置に至っていないのが現状である。クーラーの設置は、学習環境を快適にしていくためには、大切なことだと考えるので、引き続き市に要望するとともに、今後の取り組みを見届けていきたい。なお、設置にいたるまでは、遮光ネットやすだれ等の設置などの工夫もよろしく願う。 (2)トイレの悪臭と老朽化による損傷については、学校施設の大規模改修時に、洋式化も含めて、改修を進めていきたいというのが市の基本的な考えである。特に臭いが強いトイレについては専門業者による薬品洗浄などを行い、臭いの軽減に努めている。 大井小学校においては、昨年の12月に予算を増額してトイレの悪臭対策に取り組まれたところであるが、早い時期に点検を行い、必要があれば改修を進めるよう、市に要望していく。	総務文教	
		2 公園の設置について	空き地にみんなが遊べるような公園を作って欲しい。	空き地は市の土地ではないので、新しく公園を作るとなると、用地を買う費用、整備工事に係る費用などのお金が必要となり、また、将来のまちづくりを考えていく中で、計画的に整備していく必要があることから、すぐに実現するのは難しいと考える。 安全にボール遊びを楽しむ場所としては、平日の放課後であれば、学校の校庭が使用できるので、利用いただきたい。 今後も皆さんが伸び伸びと元気に遊べる環境づくりについて考えていきたい。	総務文教 産業建設	
12	新井 慎平 (千代川小学校)	学校の体育館トイレ改修について	体育館のトイレは臭く、水が出なかつたりする。改修して欲しい。	学校は、皆さんが一日の大半を過ごす場所であり、また、体育館も含め災害時には、住民の避難場所となる重要な建物である。トイレを含めた学校施設の改修は、教育環境の整備として重点的に取り組んでいかなければならない課題であると考えており、毎年、計画的に改修整備が進められている。 トイレ改修についても、古くなったところから順序に従って進めていく予定となっている。	総務文教	
13	中井 彩菜 (千代川小学校)	安全な通学路を確保して欲しい	通学路がとても狭いので、安全に通学できるよう道幅を広げて欲しい。すぐには無理でも、通学時間帯に道路を一方通行にするなど改善して欲しい。	亀岡市では、安全対策を進めるために、関係機関が改善に向けた話し合いをする場を作っている。市役所だけでなく、道路を管理している国や府、交通規制を担当する警察、さらには地域の方と役割分担をして、安全対策に取り組んでいる。 今後も危険箇所を点検し、皆さんが少しでも安心して通学ができる環境となるよう取り組んでいく。	総務文教 産業建設	
14	北山 礼於 (つづじヶ丘小学校)	1 地域について	地域の中で安心して遊べる公園がないのが残念。一部でも、みんなでボール遊びができる公園をつくって欲しい。	市内にある公園は、それぞれの地域の憩いの場であり、その使用にあたっては、地域に皆さんで話し合い、ルールを決めて安全に使っていただきたい。 公園を作るにはお金もかかるし、計画的に進めなければならないので、すぐに公園を作るのは難しい状況である。 皆さんが安全にボール遊びをするには、広い面積が必要となるので、地域にある学校のグラウンドなどを利用していただきたい。	総務文教 産業建設	
		2 学校のクーラーについて	学習や運動に熱心に取り組めるように、学校の教室にクーラーを設置して欲しい。	クーラーを付けることは、皆さんにとって体の負担も軽くなり、快適な学習環境になると考えるが、全ての教室にクーラーを付けるには、多くの経費が必要となる。 これまで、学校施設の耐震化整備を重点的に進めてきているので、今すぐにクーラーを設置することはできないが、その必要性は十分理解しているので、その計画的な設置について、議会としても働きかけていきたい。 また、特別教室へのクーラー設置についても、普通教室への設置と一緒に考えている。	総務文教	

15	中川 きらり (つつじヶ丘小 学校)	1 学校のトイレについて	学校でも気持ちよくトイレに行くことができるよう、改修をして欲しい。明るく、きれいな洋式トイレを希望する。	皆さんがすくすくと育ってくれるために学校はとても大切で、その中でも、美しく気持ちの良いトイレ環境はとても大切だと思う。早く修理や作り替えをしないといけないと思うが、市内には多くの小学校があるので、順番に修理していく計画を立てている。洋式トイレも順番に設置する計画を立てている。悪臭に対しては、専門業者によって、薬品洗浄をしてもらっている。今回、いただいた意見は、必ず伝え、少しでも早くトイレを改修してもらえるようにしていくので、皆さんもこれまでと同様、トイレをきれいに使うよう心掛けてほしい。	総務文教	
		2 給食について	ふるさと亀岡の特産物を生かした愛情の感じられる給食献立を工夫して欲しい。	学校給食では、皆さんの心と体の健全な発達のため、栄養バランスを考えて献立を作ってもらっているが、食材を選ぶときには、亀岡で採れたものを使うよう心掛けている。また、亀岡の特産品を使うときには、補助金をもらう工夫をしている。 亀岡で生産・製造された食材については、毎月配られている「よいこんだて」の中で表示している。また、「給食だより」などでも知らせていきたいと教育委員会では考えているので、見て確認して、食べていただきたい。	総務文教	
16	山本 果歩 (詳徳小学校)	1 学校のエアコン設置について	7、8、9月は大変暑い日が続くので、学校の教室にエアコンを設置して欲しい。	学校の教室にエアコンを設置することは、みなさんの学習環境を快適にするために大切なことだと考えているが、そのためには多くの費用が必要となる。 これまで、校舎の耐震化整備を最重点に進めてきており、今すぐにエアコンを設置することはできないが、計画的に設置できるよう、議会としても努力する。	総務文教	
		2 通学路の安全や校区内の電灯のチェックについて	通学路を歩行しやすいように横断歩道や歩道を整備して欲しい。また、夜に校区内を歩くと、電灯が切れていることがよくありチェックして欲しい。	亀岡市では、安全な通学路になるよう、自治会の皆さんをはじめ、多くの地域の方々と話し合いをし、車のスピードを落としてもらうように道路に文字を書いたり、歩くところを緑色に塗ったりするなど、いろいろな工事進めてきた。また、野条橋の北側には、新たに歩道橋も架けられた。 さらに安全対策を進めるため、関係機関が改善に向けた話し合いをする場も設定しているが、学校やPTAとして危険箇所を再確認され、関係機関に働きかけができるようにすることが大切である。 電柱の電灯については、皆さんが夜間でも安全に歩けるように、地域の皆さんと点検し、電灯が切れていれば、自治会で直してもらっている。	総務文教 産業建設	
17	中塚 稔 (南つつじヶ丘 小学校)	通学路の安全について	通学路にガードレールや歩道を増やして欲しい。	亀岡市では、安全な通学路になるよう、自治会の皆さんをはじめ、多くの地域の方々と話し合いをし、車のスピードを落としてもらうように道路に文字を書いたり、歩くところを緑色に塗ったりするなど、いろいろな工事進めてきた。 また、安全対策を進めるため、亀岡市だけでなく、関係機関が改善に向けた話し合いをする場が設定されている。亀岡市では今後も、皆さんが通学されている時に危ないと感じている箇所について調査し、安全に通学できる方法を地域の方々と話し合っていきたいと考えている。	総務文教 産業建設	

子ども議会での質問・意見と回答について (環境厚生新管分)

No.	学校	質問事項	質問・意見の要旨	答弁要旨	対応
3	安詳小	亀岡の自然環境「アユモドキの保護」について	亀岡にはスタジアムが建設される予定があり、アユモドキの保護など、サッカースタジアムの建設による環境問題についての考えを聞きたい。	「京都・亀岡保津川公園」にサンクチュアリを整備する予定。環境保全専門家会議でも、アユモドキの保全に関する実証実験の結果が出てから計画を見直すとされている。いずれにしても亀岡の自然を生かしたまちづくりを進めていかなければならない。	
5	東別院小	ごみ捨てをなくすことについて	ごみをすてる場所を設置して欲しい。また、ごみ処理に亀岡市がどのように取り組んでいるのか聞きたい。	公園や駅のまわりなどにごみ箱が設置されたこともあるが、家庭ごみなどが捨てられ、すぐに取り払われた。プラスチック製容器包装とペットボトルの分別収集を開始するなど、ごみ減量・リサイクルの取り組みを進めている。	
8	吉川小	地域のハトについて	私の地域にはたくさんのハトがいる。ハトのふんは体に害することがたくさんありどうにかして欲しい。	ハトは「鳥獣保護法」で守られており、勝手に捕まえたり、傷つけたりできない。餌をやらない、餌となるようなものを置かないことが大切。	
		ポイ捨てについて	ポイ捨ては、自然や地域にとってよいことではない。ごみを減らすことに協力して欲しい。	パトロールの実施や、地域等でのゴミ拾いに対して、ゴミ袋の配付や清掃用具の貸し出し、ゴミの受け入れ等の支援を行っている。また看板の設置やポスターの募集など、ゴミ減量への啓発普及にも努めている。	
10	保津小	亀岡市の歩道の現状とその整備について	道路に車いすの人専用の標識を作るなどすれば良いと考える。亀岡市では、障害のある人に優しいまちづくりをどのように進めているか聞きたい。	障害者基本計画を定め、暮らしやすいまちづくりを目指し取り組んでいる。またバリアフリー基本構想に沿い、重点整備地区(亀岡・千代川駅周辺)でバリアフリー化を進めている。その他の場所は、道路パトロールや自治会などからの指摘により修繕している。自治会をはじめ地域の方々と相談しながら整備を進めていくことが大切だと考えている。	
21	城西小	亀岡市内を流れる川の「アユモドキ」について	亀岡市内を流れる川のアユモドキを守るために、ごみそうじ活動の機会を増やしたり、石投げ禁止の看板を立てることはできないか。	ゴミのポイ捨て防止の看板を設置したり貸し出しをしている。これからも意見を伺いながら、新しいデザインの看板を製作したい。アユモドキは多くの方に守られて暮らしてきた。これからは、亀岡の環境のシンボルとして暮らしていけるようにアユモドキを守っていきたい。	

子ども議会での質問・意見と回答(産業建設所管分)

No.	学校	質問事項	分野	質問・意見の要旨	答弁要旨	備考
1	亀岡	亀岡市の観光について	観光	亀岡市には有名な観光があるが、さらに多くの人に来てもらうためにどんな取り組みをしているか聞きたい。	さらに観光資源を発掘し、本市の魅力を市民全体で伝えていくこと、おもてなしの心でお迎えすることが大切である。	
2	亀岡	小学生の遊び場について	公園	地域の公園でボールを使って遊べるよう工夫してほしい。	地域でルールを決めた中で公園を使ってほしい。他自治体の取り組みも参考に住みよいまちづくりを進めていく。	
5	東別院	道路の拡幅、街灯の設置について	道路	(1) 東掛と城山台をつなぐ道路が細く、冬場は日陰のため路面が凍てついて通行するのは大変危険。 (2) 夜間、城山台の道路は真っ暗でとても危険。東別院町の交通環境の整備に関してどのような計画があるのかを教えてください。	(1) 府道茨木亀岡線の拡幅については、今後も京都府へ要望に努めていく。 (2) 街灯についても電気代の地元負担を含め地域と協議し、できるだけ多く設置できればと考える。	
		子どもの遊ぶ場所(公園)について	公園	(1) 東別院町には公園が少なく、地域の憩いの場となる公園を町内に整備してほしい。	(1) 自然環境に囲まれた地域の中で、どのように憩いの場を確保すべきか、特色のある公園づくりについて地域の方々とも考えてほしい。	
7	曾我部	亀岡市を交通事故ゼロの町に	道路	歩行者が安心して通れる通学路にするためにどのような対策を考えられているのか教えてください。また、自転車に乗るときはヘルメットをかぶるように呼びかけているが、着用率が上がらない。ヘルメットをもっと安く買える方法を教えてください。	今後も地域の方と協議の上、京都府や警察署に要望していく。また、通学路の安全対策に取り組む協議の場を設定し、危険箇所の点検等を行い、ソフト対策の充実も含め、安全確保に努めている。	
9	保津	亀岡駅北側の土地活用について	駅北	亀岡駅の北側が開発されスタジアムや公園、マンションができると聞いている。亀岡駅北側の土地活用について、どのように発展していくのか聞きたい。	土地の所有者で組合を設立し、住宅やマンション、商業施設などをつくる土地区画整理事業が進められており、スタジアムや保津川下りの観光とが一体となることで、にぎわいのまちづくりが期待される。	
10	保津	亀岡市の歩道の現状とその整備について	道路	道路に車いすの人専用の標識を作るなどすれば良いと考える。亀岡市では、障害のある人に優しいまちづくりをどのように進めているか聞きたい。	障害者基本計画を定め、暮らしやすいまちづくりを進めている。バリアフリー基本構想に沿った整備や、道路パトロールの点検や自治会等と協議して危険箇所の対応に努めている。地域と相談して整備を進めていくことが大切である。	

No.	学校	質問事項	分野	質問・意見の要旨	答弁要旨	備考
11	菫田野	スポーツ施設の充実について	商業	亀岡には大きなスポーツ店がない。大人も子どももスポーツにもっとふれあえるような取り組みやお店を充実させてほしい。	今後、スタジアムによってスポーツがより身近になり、大きなスポーツ店ができることも期待される。スポーツにふれあえる機会の充実に取り組む。	
15	大井	公園の設置について	公園	校区にはボールを使って遊べる公園がほとんどない。空き地にみんなが遊べるような公園を作れないか。	空き地の整備には、地主の理解や用地購入、維持管理などが伴い困難。公園の設置は将来のまちづくりを考えていく中で、計画的に整備していく必要がある。平日の放課後で学校の校庭で使用できるので、利用してほしい。	
17	千代川	安全な通学路を確保してほしい	道路	通学路がとても狭いので、安全に通学できるよう道幅を広げてほしい。すぐには無理でも、時間帯による一方通行化、速度制限をするなど改善してほしい。	家の移転などが伴うことから、路面標示やカラー化等の工夫をしてきた。今後も警察や地域の方と協議し、関係機関と連携した取り組みを進めていく。	
18	川東	道路設備の充実について	道路	田畑が多い地域では道の設備は十分とは言えない。道路設備の充実をお願いしたい。	街灯や横断歩道の設置など、要望のある危険な場所から順次対応されている現状。どの場所でも同じように危険箇所の対策ができるよう努めていく。	
19	つつじヶ丘	地域について	公園	地域の中で安心して遊べる公園がない。一部でも、みんなでボール遊びができる公園をつくってほしい。	小さなお子さんやお年寄り、障害のある方も来られる地域の憩いの場として、ルールを決めて安全に使ってもらいたい。ボール遊びには広い面積が必要。学校グラウンドにもルールがあるが、それを守って利用いただきたい。	
22	詳徳	通学路の安全や電灯のチェックについて	道路	通学路を歩行しやすいように横断歩道や歩道を整備してほしい。また、夜に校区内を歩くと、電灯が切れていることがよくありチェックしてほしい。	学校や自治会、地域の保護者の皆さんと一緒に安全確保に向けて話し合いがされており、歩道拡幅ができる区間は、地域の方の協力を得て整備を進めている。電灯が切れていれば、自治会に言っていただき、交換してもらっている状況である。	
23	南つつじヶ丘	通学路の安全について	道路	通学路にガードレールや歩道を増やしてほしい。	地域の方や関係機関と協議し、歩道などを増やせない場所には路面標示やカラー化など、通行する全ての方に気を付けてもらえるような対策を進めている。今後も安全に通学できるよう話し合いを進めていく。	